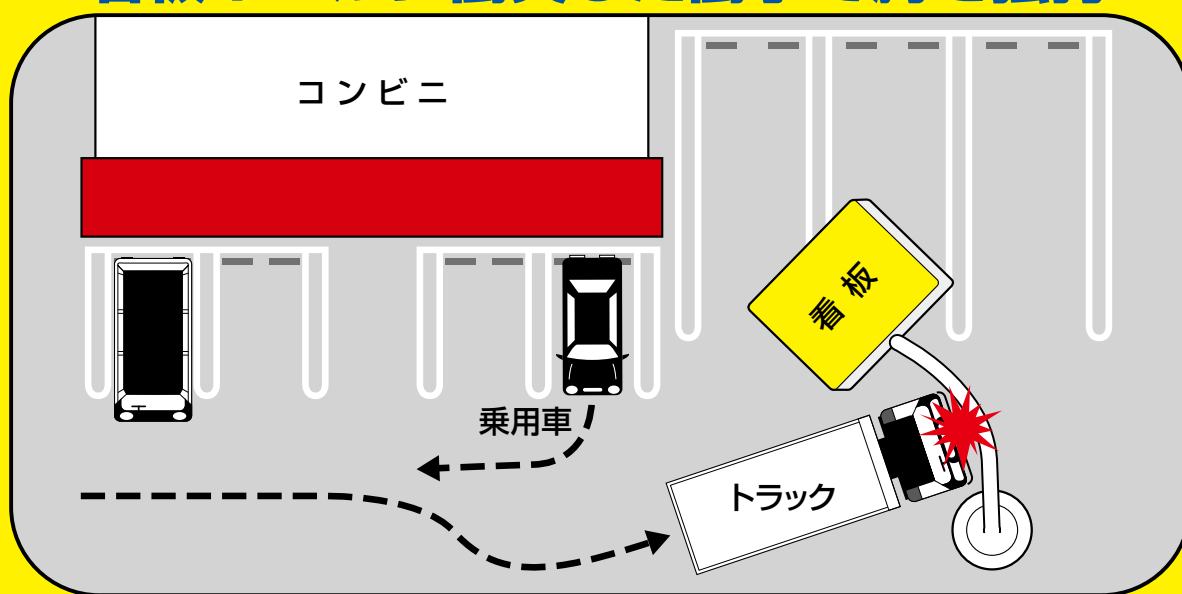


発進する乗用車に気をとられた! ～看板ポールに衝突した衝撃で胸を強打～



どのような場所か…

コンビニの駐車場。
昼間で見通しは良い。

どのような事故か…

トイレ休憩をしようとコンビニに入る。駐車スペースから乗用車が発進。トラックは、余裕を持ち大きく膨らませ走行。安全確認のため左のミラーで発進した乗用車の動きを見ていた時、看板ポールに衝突した。

さらに、コンビニの駐車場に入った時、シートベルトを外したため看板ポールに衝突した衝撃によりハンドルで胸を強打した。

原因は……

乗用車：過失は無い。

トラック：前方不注視。

怪我については、シートベルトを停止するまで装着していなかった。

この事故を防ぐためには…

駐車場では、様々な動きをする自動車・バイク・自転車・歩行者がいます。

さらに看板などの設置物も存在します。

ひとつの事に気を取られてしまうと、別の危険発見が遅れてしまい事故へとつながる事もあります。日頃から危険予知トレーニングを行い、状況によっては停止して確認する事も大切です。

看板ポールは上部に看板があり目立ちますが、ポール部分は細く、背景に溶け込み見落としやすくなります。夜間であれば更に見えにくくなります。

シートベルトについては、効率的に降車しようと公道から外れた時に外すドライバーが時々いますが、シートベルトは特別な事情がある以外は停止するまで装着し続けてください。

《事故防止上の注意点》

- 駐車場では縦横無尽に動く相手への注意。
停止して確認したり、先に行かせたりして安全運転。
- 背景に溶け込みやすい設置物がある事を常に認識。
- 基本的に乗車から降車するまでシートベルトは装着。



事故事例ニュース

第281号

四国交通共済協同組合
安全対策部
坂出市番の州公園6番6号
(安全対策部直通)
0877-85-7992
電話0877-44-4416代

目の前の見落とし危険気をつけて!